

SDG s おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDG s の内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDG s の推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2024年 10月 1日

事業者情報					
事業者名	川崎重工業株式会社				
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長執行役員			
	氏名	橋本 康彦			
ホームページ URL (任意)	https://www.khi.co.jp/				
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての 2030 年のあるべき姿					
<p>新たな時代における社会課題（地球環境保護のための脱炭素社会の実現、先進国を中心とした高齢化社会・労働力不足への対応、医療などの地域間格差の解消、自然災害の抑止や早期復旧、エネルギーの安定供給など）に対し、当社が掲げる3つの注力フィールド「安全安心リモート社会」、「近未来モビリティ」、「エネルギー・環境ソリューション」において各種ソリューションを社会実装し、社会課題解決を図る。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDG s 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を實現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
		○			
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
○	○	○		○	○
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
○				○	

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
3, 8, 9, 17	<p>安全安心リモート社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医療ヘルスケア：感染症検査事業、手術支援事業 ● 製造業・サービス業向け自動化事業 ● リモートロボットを用いた、働き手と労働力を求める事業者をマッチングさせるプラットフォームの開発 ● 災害時、輸送機器や発電設備などの提供 	<p>医療・福祉関係者、製造業・サービス業の人手不足解消に向け以下を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医療ヘルスケア：介護事業 ● 製造業・サービス業向け自動化・自律化、遠隔化支援事業 ● リモート社会を実現する新しい働き方・暮らし方の社会実装
3, 9, 11, 17	<p>近未来モビリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 配送ロボットや無人輸送ヘリコプタなどの新しい機器・システムの提供 ● 運輸業向け自動化・自律化・遠隔化ソリューションの提供 ● 輸送機器の低環境負荷への対応、先進安全技術の搭載 	<p>物流における人手不足の解消に向け以下を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 配送ロボットや無人輸送ヘリコプタなどのソリューションの社会実装 ● 海上輸送の自律化の社会実装
7, 9, 11, 12, 13, 17	<p>エネルギー・環境ソリューション</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水素サプライチェーン構築に向けた産官学連携の推進 ● 水素サプライチェーンを構成する機器の開発 ● 水素利用製品の提供 ● 製品の電動化 ● CO2 分離回収、利用に関する開発、実証 	<p>カーボンニュートラル社会実現に向け以下を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水素サプライチェーンの構築 ● 水素利用製品の拡大 ● 電動化製品の拡大 ● CCUS の社会実装 ● 代替燃料の社会実装